

2021 年度前期

東京大学大学院人文社会系研究科

臨床死生学・倫理学研究会

Zoom によるオンライン開催

4月21日(水)

“役に立つ”とはどういうことか

— 超高齢社会の〈老い方〉を考える

森下直貴 一般社団法人 老成学研究所 所長／浜松医科大学名誉教授

5月12日(水)

コロナ禍の日本人論

竹内 整一 東京大学名誉教授

5月26日(水)

口腔医学が拓げる医療の幅

— 臨床死生学・倫理学との接点

曾我 賢彦 岡山大学病院 医療支援歯科治療部 部長・准教授

6月9日(水)

コロナ禍における看取り

— 「ホームホスピスかあさんの家」にて

市原 美穂 認定特定非営利活動法人 ホームホスピス宮崎 理事長

6月23日(水)

生と死のグラデーション

— 死生観の再構築

広井 良典 京都大学 こころの未来研究センター 教授

どなたでもご自由にご参加ください。
(事前登録制)

参加方法： Zoom によるリアルタイムのオンライン開催です（事前登録制）。
詳しいご参加の方法はメールマガジンでご案内いたします。
(メルマガ登録：<https://www.l.u-tokyo.ac.jp/dls/ja/melmaga.html>)
各回ごとに、メルマガで配信される参加登録フォームより
参加登録を行ってください（各回定員 500 名）。

開催時間： 午後 6 時 50 分～午後 8 時 30 分

主催： 東京大学大学院人文社会系研究科
死生学・応用倫理センター 上廣死生学・応用倫理講座
mail: dalsjp@l.u-tokyo.ac.jp



▲メールマガジンのご登録はこちら